

## 学会発表と著書・論文の目録

### 主な学会発表

小野孝彦、平戸佳奈、宮下馨、青柳左近、金綱友木子：高齢者の ANCA 関連腎炎・血管炎に対する比較的少量ステロイド薬とミゾリビン併用の検討。

第 61 回日本腎臓学会学術総会（2018 年 6 月 8 日、新潟）

小野孝彦、平戸佳奈、二宮文乃：非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）の標準的治療に対する当帰芍薬散の併用で、治療効果を増し医療費を軽減する先進的試み。第 69 回日本東洋医学会学術総会、会頭企画特別ワークショップ（2018 年 6 月 9 日、大阪）

小野孝彦、青柳左近、木村貴英、横山 健：八味地黄丸の併用後に腎機能が改善し血圧も安定化した右単腎・腎硬化症の 1 例。第 35 回和漢医薬学会学術大会（2018 年 9 月 1 日、岐阜市）

小野孝彦、平戸佳奈、青柳左近、斎藤優一、鈴木大輔、山崎玄蔵：高血圧合併患者への八味丸・牛車腎気丸の長期治療経過中の降圧薬減量症例と不変症例の検討。第 114 回日本内科学会総会（2017 年 4 月 15 日、東京）

小野孝彦、平戸佳奈、斎藤優一、青柳左近：常染色体優性多発性嚢胞腎（ADPKD）に対するトルバプタン治療の導入と段階的増量に関する留意点の検討。第 60 回日本腎臓学会総会（2017 年 5 月 26 日）

斎藤優一、平戸佳奈、青柳左近、山田齋毅、矢嶋淳、白井博之、唐仁原全、上原燈紀子、平馬誠之、小野孝彦：透析中の血圧低下時の徐脈と心拍に作用する降圧薬との関連。第 62 回日本透析医学会（2017 年 6 月 17 日、横浜）

小野孝彦、平戸佳奈、上原燈紀子、山田齋毅、矢嶋淳、白井博之、唐仁原全：腎臓内科外来における末期腎不全治療の選択説明と、その後の生体腎移植選択。

2016年 第59回日本腎臓学会総会 (2016年6月19日、横浜)

小野孝彦: 内科急性期病棟患者における漢方治療の応用. 第33回和漢医薬学会、シンポジウム「急性期・重症入院患者への漢方治療：現代医療の最前線に漢方を」(2016年8月28日、東京)

小野孝彦、上原燈紀子、竹下友一郎、松田佳奈: 慢性腎臓病 (CKD) 合併高血圧の治療経過における利尿薬の用量調節と季節の影響. 第58回日本腎臓学会総会 (2015年6月6日、名古屋)

上原燈紀子、竹下友一郎、牛田大心、松田佳奈、鈴木雄一郎、青柳左近、小野孝彦: 腎臓内科急性期疾患に伴う腸管運動不全に対する大建中湯の有用性の検討. 第112回日本内科学会総会 (2015年4月12日、京都)

小野孝彦、竹下友一郎、重政朝彦、木内孝樹、矢嶋 淳: トルバプタンの併用で尿量の増加を得て日常生活への復帰が可能となった慢性腎不全・心不全合併の2症例. 第59回日本透析医学会 (2014年6月13日、神戸市)

小野孝彦、高橋正彦、御園生篤志: 補中益気湯と腹式呼吸によるストレス性パニック発作の寛解. 第65回日本東洋医学会総会 (2014年6月29日東京)

## 共著書

小野孝彦: 抗糸球体基底膜 (GBM) 病. 湯村和子編集、東京医学社、東京 pp.320-324, 2016

小野孝彦: 腎臓内科と漢方. 使ってみよう漢方薬. 小野孝彦編集、文光堂、東京 pp. 46-52, 2015

小野孝彦: 透析合併症、透析患者における睡眠障害・不眠は多いですか? 透析患者 薬剤の考えかた、使いかた. 加藤明彦編集、中外医学社、東京 pp. 284-287, 2015

小野孝彦：プロトロンビン時間、活性化部分トロンボイプラスチン時間、トロンボテスト、活性化全血凝固時間. 透析患者の検査値の読み方[改訂第3版]. 深川雅史編集、日本メディカルセンター、東京 pp. 68-70, 2013

小野孝彦：腎保護を意識した循環器薬の使い方. 循環器の基本薬を使いこなす. 服部隆一編集、文光堂、東京、pp. 18-22, 2010

## 総説

小野孝彦. 腹膜透析における線維化の予防と治療. 腎臓内科・泌尿器科 7: 503-506, 2018

小野孝彦. 腎臓内科領域の漢方治療. 日本東洋医学雑誌 64: 10-15, 2013

## 英文論文

Tasuku Yokoyama, Noboru Otsuka, Yoshinori Asahara, Fumiaki Nogaki, and Takahiko Ono. Usefulness of mineralocorticoid receptor antagonists, rather than angiotensin II receptor blockers, for the prevention and treatment of licorice-induced pseudoaldosteronism. Tradit Kampo Med 2017; 4: 26-30. (和訳解説: 甘草に誘発された偽アルドステロン症の抑制と治療にアンジオテンシン受容体拮抗薬ではなく、鉱質コルチコイド受容体拮抗薬が有用)

Kenji Kasuno, Kiichi Shirakawa, Haruyoshi Yoshida, Kiyoshi Mori, Hideki Kimura, Naoki Takahashi, Yasunari Nobukawa, Kenji Shigemi, Sawaka Tanabe, Narihisa Yamada, Takaaki Koshiji, Fumiaki Nogaki, Hitoshi Kusano, Takahiko Ono, Kazuko Uno, Hajime Nakamura, Junji Yodoi, Eri Muso, and Masayuki Iwano. Renal redox dysregulation in AKI: Application for oxidative stress marker of AKI. Am J Physiol Renal Physiol 2014; 307:F1342-51. (和訳解説: 急性腎障害における腎臓のレドックス不全、急性腎不全の酸化ストレスマーカーとしての応用)

Bai, Toshiaki Makino, Keiko Kono, Akito Nagatsu, Takahiko Ono, Hajime Mizukami. Calycosin and formononetin from astragalus root enhance dimethylarginine dimethylaminohydrolase 2 and nitric oxide synthase expressions in Madin Darby Canine Kidney II cells. J Nat Med 2013; 30: 782-789. (和訳解説: 漢方生薬黄耆のカ

リコシンとフォルモネシンは、腎尿細管上皮細胞における DDAH2 酵素と NO 合成酵素の発現を亢進する)

Takahiko Ono, Kohei Kamikado , Tatsuya Morimoto. Protective effects of Shichimotsu-koka-To on irreversible Thy-1 nephritis. Biol Pharm Bull 2013;36:41-47.  
(七物降下湯の不可逆性 Thy-1 腎炎に対する保護効果)

#### 邦文論文

平戸佳奈、矢嶋 淳、木内孝樹、小野孝彦。滑落後に野外に留まり横紋筋融解症から急性腎不全を発症した高齢者の 1 例。日本透析医学会雑誌 49: 291-295, 2016